子育て開始期の母親による子ども連れでの外出の縦断的検討

小島康生

(中京大学)

キーワード: 初めての子育て、子連れでの外出、縦断的研究

A longitudinal study on outing of first-time mothers with their infants

Yasuo KOJIMA

(Chukyo University)

Key words: first-time mother, mother's outing with her infant, longitudinal study

目 的

発達心理学、家族心理学では、最初の子どもを産み、育てはじめる過程での親の心理的成長、親子関係、夫婦関係の変化などを扱った研究が盛んに行われている。質問紙による回顧的研究、リアルタイムで行われる母子（あるいは家族）の行動観察のほか、最近ではインタビューを用いた質的な研究も多数ある。これに対し本研究では、子どもの成長とともに親子、家族がどのように行動の場を広げていくのかを生態学的な視点から縦断的に追跡しようと計画した。親子、家族を取り巻く「ひと」、「モノ」、「場」の環境の変化を2年間に渡り追跡しているが、本報告ではその最初期のデータである。

方 法

名古屋市内にあるG産婦人科の協力を得て、本研究への協力を呼び掛ける案内文を配布してもらった。第一子をまもなく出産する（あるいは出産してまもない）女性7人から連絡を受け、直ちに筆者が自宅にうかがって研究の趣旨、内容等を説明し、最終的な同意を得た。協力者をお願いしたのは以下のことであった。すなわち、日めくりの記録用紙を約1ヶ月分（つまり30枚程度）渡し、(1)子育てに必要なために買った（あるいは、もらった、借りた）モノ、(2)子どもと一緒に外出した場合の外出先と同伴者、(3)子どもを預けて自分だけが外出した場合の外出先・外出時間と子どもの預け相手、(4)家を訪れた人物、を毎日記録してもらった。1ヶ月毎に協力者宅を訪問し、記入済みの過去1ヶ月分の記録用紙を見ながら1時間程度インタビューを行い、向こう1ヶ月分の記録用紙を渡して帰るという段取りで、子どもが5ヶ月齢になるまで訪問を実施した。本発表では、子ども連れで外出した頻度や外出先・同伴者の有無について報告する。

結 果

表1に示したように、7名中4名は出産から1~2ヶ月の里帰りを経て自宅に戻った。退院後の外出の状況をみると、子どもと一緒に初めて外出した日は、HさんNさんが退院した翌々日、それ以外の5名は出産の22~31日後であった。初めての外出先は4名が病院であった。里帰りのあと1ヶ月程度で自宅に戻った4名については、里帰り中は子ども連れの外出が最大でも17.1%、すなわち6日に1日程度であった。この4名は、多少の個人差はあったものの、里帰りを終えて自宅に戻ったのちは少しずつ外出の頻度を増やしていった。出産後5ヶ月まで実家に滞在していたGさんは、出産後1ヶ月から2ヶ月にかけて子ども連れの外出が増加し、以後はほぼ同じレベルであった。里帰りをしなかった2名も、産後1ヶ月まではほとんど外出がなかったが、2ヶ月にかけて外出が増え、その後も3日に2日程度の割合で子どもと外出していた。

次に、子どもと一緒に外出するときの同伴者について分析を行った。2ヶ月頃までは、夫ないし実母の同伴で外出していることが多かったが、それ以降は母子だけで外出する割合

が増加し（例えば図1）、夫が夜勤の仕事をしているNさんを除けば、もともと値の小さいKさんでも、子どもが5ヶ月齢ごろになれば、3日に1日程度は母子だけでの外出があった。

外出先については、里帰りのあと自宅に戻った4名については、Kさんを除く4名が、しばらくは実家（ないし親戚の家）によく出かけていた。自動車が運転できず、かつ実家も徒歩圏内でないKさんだけは、自宅に戻ったのちも実家に向くことがほとんどなかった（ただし、Kさんの場合、両親がKさんの自宅を週に1~3回訪れていた）。スーパーや銀行、郵便局などの公共の場に子ども連れで出かける頻度は、里帰りをした5名の場合、早い人で出産後2~3ヶ月ごろ、遅い人で4~5ヶ月ごろにかけて増えた。里帰りをしなかった2名および出産後5ヶ月まで実家で滞在を続けたGさんは、出産後2ヶ月までにはそうした公共の場への外出が顕著に増えた。

考 察

よく言われるように、退院からしばらくの間は外へ出ることがほとんど見られず、子どもと一緒に外出しはじめるのは、里帰りをした人もしなかった人も、出産から1ヶ月程度のちのことであることがわかった。はじめのうちは母子だけでの外出はほとんどなく、夫や両親など身近な人と一緒であることが多かった。さらに、はじめのうちは母子で外出する場合、外出先は実家であることが多かった。身近な人、実家など比較的気楽に行ける場所、そして自動車をはじめ移動を助けるモノの助けを借りながら、出産直後の母親は少しずつ行動範囲、生活の場を広げていくことがわかった。

表1. 協力者の詳細

協力者	子の性別	里帰り	自宅と実家の距離
Sさん	男児	産後35日目まで	車で40分
Kさん	男児	産後43日目まで	車で20分
Cさん	男児	産後45日目まで	徒歩10分
Yさん	女児	産後61日目まで	車で20分
Gさん	男児	産後5ヶ月まで	徒歩2、3分
Hさん	女児	里帰りせず	他県
Nさん	男児	里帰りせず	他県

図1. 子連れでの外出時の同伴者（Sさんの場合）

※本研究は、平成21~23年度科学研究費補助金（挑戦的萌芽研究、課題番号21653068、研究代表者：小島康生）の助成を受けて行ったものである。